

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

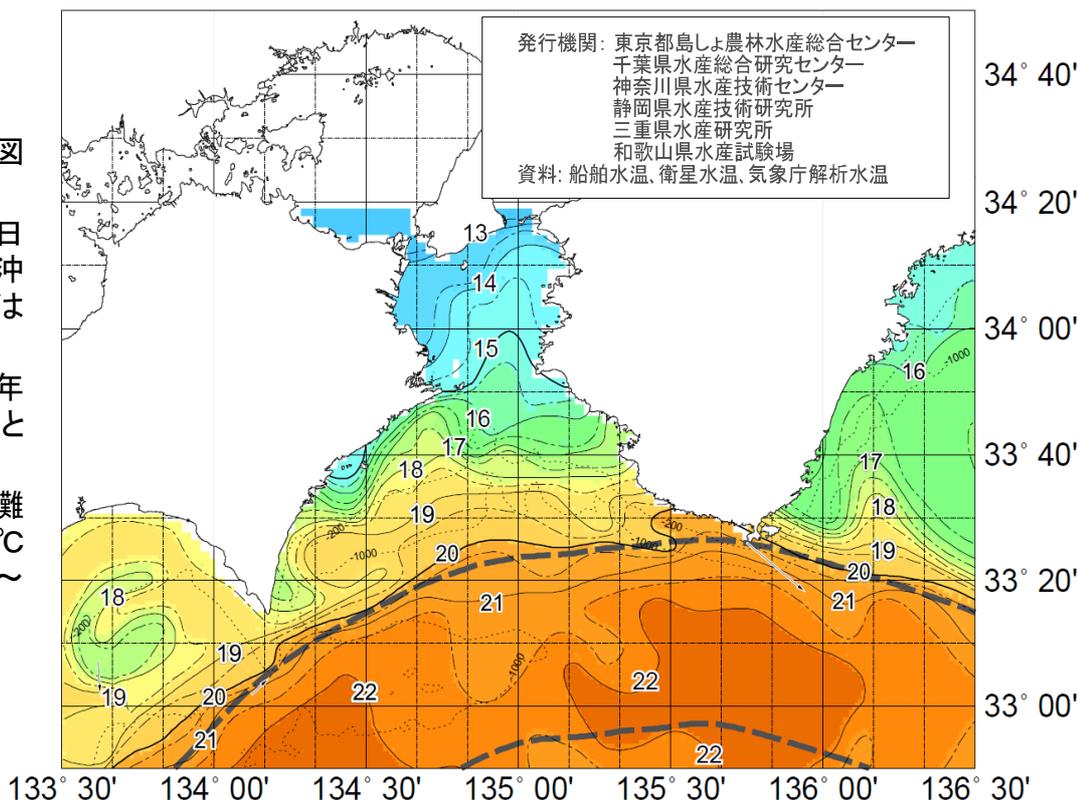
1. 周辺海域の水温

右に1月17日時点の海況図を示した。

黒潮の位置は、前号の10日時点から引き続き、室戸岬沖では「やや離岸」、潮岬沖では「接岸」で推移している。

黒潮本流の表面水温は平年並かやや高い21℃～23℃台となっている。

徳島沿岸の水温は、播磨灘で13℃未満、紀伊水道で13℃～14℃台、海部沿岸で14℃～17℃台となっている。

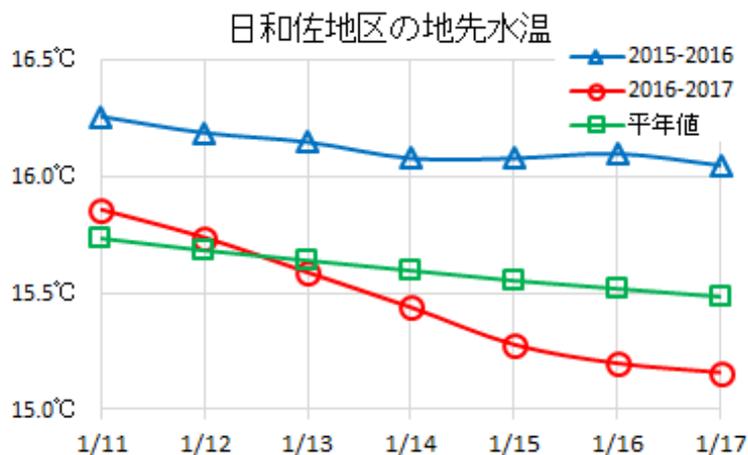
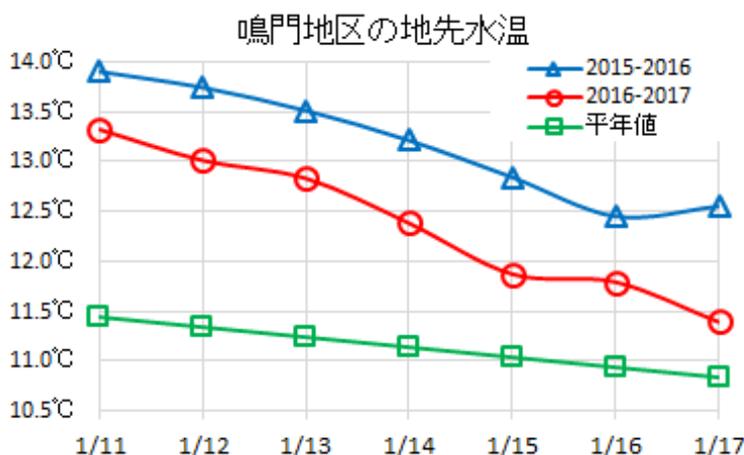


海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温(1月11日～1月17日)

鳴門地区の地先水温は、「やや高め」～「高め」の13.3℃～11.4℃で推移した。

日和佐地区の地先水温は、「平年並み」の15.9℃～15.2℃で推移した。



※水温の高低 平年並: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 鳴門地区: 1981年～2015年の平滑平均値、日和佐地区: 1982年～2015年の平滑平均値

3. 週間予報(1月18日～1月24日)

黒潮は、室戸岬沖で引き続き「やや離岸」、潮岬沖は引き続き「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「平年並み」の10～11℃台前半、日和佐地区で「平年並み」～「やや低め」の14℃台後半～15℃台で推移する見込み。

1. 紀伊水道(標本漁協数:3)

標本漁協の船びき網は1月休漁。

延縄でサワラが大型主体に0.6ト、シマフグが0.6ト、建網でカワハギが大主体に0.2ト、小型定置網でブリがはまちサイズ主体に0.5ト、アオリイカが0.5ト、小型底びき網でアオリイカ0.7トが水揚げされた。

2. 海部沿岸(標本漁協数:4)

釣りでアオリイカ、タチウオがともに大主体に0.5トずつ、延縄でサワラが大型主体に0.5ト、小型定置網でカタクチイワシ、アオリイカが0.9トずつ水揚げされた。大型定置網ではマアジが豆アジ主体に2.1ト、マサバが小主体に1.4ト水揚げされた。

漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀伊水道	延縄	41	サワラ	572	14	大・特大主体
		36	シマフグ	552	15	
	建網	12	カワハギ	242	20	大主体
	小型定置網	10	ブリ	452	45	はまち主体
		24	アオリイカ	451	19	
		24	マアジ	439	18	
		26	カワハギ	390	15	大主体
		12	メジナ	303	25	
	底びき網	39	アオリイカ	744	19	
		42	モンゴウイカ	557	13	
		10	タチウオ	531	53	
		22	マダイ	517	24	大主体
		27	シリヤケイカ	344	13	
		42	コウイカ	285	7	大主体
		30	すずき類	249	8	大主体
		27	サワラ	203	8	さごし主体
海部沿岸	釣り	55	アオリイカ	519	9	大主体
		15	タチウオ	475	32	大主体
	延縄	24	サワラ	485	20	大・特大主体
		27	キダイ	449	17	大主体
		22	シロサバフグ	341	16	大主体
		14	クロサバフグ	240	17	大主体
	小型定置網	10	カタクチイワシ	930	93	
		65	アオリイカ	851	13	
		10	マルアジ	388	39	小小主体
		17	かます類	274	16	
		21	マアジ	217	10	小小主体
	大型定置網	8	マアジ	2,090	261	小小主体
			マサバ	1,408	176	小主体
			ヒラソウダ	436	54	中主体
			マルソウダ	369	46	
			サワラ	287	36	
		カワハギ	275	34	中主体	
		アオリイカ	206	26	中主体	
	マルアジ	202	25	小小主体		